

平成22年度 で どころ 「栗原市のお金の出所と使い道」

(栗原市予算概要)



(「市花・市木の記念植樹祭」から)

つく
「市民が創る くらしたい栗原」



はじめに

市民のみなさま、こんにちは。市長の佐藤 勇です。

平成17年4月に栗原市が誕生し早いもので6年目を迎えました。昨年は、平成20年岩手・宮城内陸地震からの「復興元年」を掲げ、私自らが先頭に立ち、その対策に全力で取り組んでまいりました。市民のみなさま並びに全国の皆様、関係機関のご協力に心から感謝申し上げます。あの震災からまもなく2年、今年度は「がんばろう 栗原」から「ありがとう 栗原」へと、復興への新たな決意と多くの支援に対する感謝を表すため、各種イベントを通して「栗原のおもてなしの心」を全国の皆様に発信してまいります。秋には、国道398号、県道築館栗駒公園線が全面開通いたします。花山側・栗駒側からの栗駒山登山やきのこと採り、世界谷地の散策など震災前の活力を回復し、新たな魅力を全国に発信し、栗駒山の魅力を存分に堪能していただきたいと準備を進めております。



また、昨年営業を再開した花山温泉温湯山荘の補助源泉として掘削した「よしの湯」は、泉温が「62.9度」、湧出量が「毎分395.9リットル」、泉質は「ナトリウム塩化物泉 弱アルカリ性」で腰痛、神経痛、リウマチ、皮膚疾患などに効果があるいわゆる「美人の湯」の掘削に成功いたしました。私は、この温泉が花山地区の活性化に留まらず、栗原市にとっての「希望の湯」になると信じております。

合併特例期間も10年間の折り返しを迎えました。近隣自治体に負けない住みよい活力ある栗原市を創るため、「一日一生」の思いで市政発展に取り組んでまいります。

さて、「栗原市のお金の出所と使い道」は、予算の仕組みや事業内容を「わかりやすく」、「見やすく」を心がけて作成したものでありますが、お気づきの点があればご意見などをお寄せいただきながら、「市民が創る くらしたい栗原」をともに築き上げてまいりたいと考えておりますので、市民のみなさまの更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成22年4月

栗原市長

佐藤 勇

～ 目 次 ～

はじめに

予算の概要と市政の基本的な目標	1
平成 22 年度栗原市各種会計 予算総括表	2
一般会計歳入・歳出の状況	3
事業別予算一覧	7
1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」	
(1) 豊かな自然環境と共生した生活を実現します	10
(2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します	11
(3) 安全・安心なまちづくりを推進します	13
2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」	
(1) 次代を担うたくましい子どもを育成します	14
(2) 人生を楽しむための実践機会を充実します	15
(3) 地域に根ざした文化の振興と歴史の継承を図ります	15
3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」	
(1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います	16
(2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくりまします	18
(3) 高齢者が生きがいを持ち 互いに支え合うまちを目指します	20
4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」	
(1) 栗原ブランドの形成と高付加価値の地場産品づくりに取り組みます	21
(2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します	22
(3) 地域資源を活かした交流人口の増加を図り栗原市を発信します	23
5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」	
(1) 小さなコミュニティを大切にされた地域づくりを推進します	24
(2) 市民が自ら行うまちづくり活動を支援します	24
(3) 市民満足度を重視した効率的な行政サービスを行います	24
6 「平成 20 年岩手・宮城内陸地震」からの復興を目指します	25
7 特別会計・事業会計予算の主な事業	27
市民一人当たりの予算	29
資料編	31

予算の概要と市政の基本的な目標

1. 予算を作成するにあたって

市の予算は、生活基盤の整備を充実するために、道路整備や橋、福祉や教育施設などの、市政全般を運営するために使う会計（さいふ）を「一般会計」とし、国民健康保険や介護保険、水道や下水道、診療所運営などそれぞれ特定の目的のためにだけ使う会計を「特別会計」と区分けしています。

平成22年度の予算は、「栗原市総合計画」の実施や復興計画2年目を向かえる「栗原市震災復興計画」の実現を図るために、新たな事業として、地上デジタル放送移行に伴う難視聴地域の解消や自主防災組織のより一層の充実を図るために震災など災害時に備えるための備品購入経費のコミュニティ一括交付金への追加、若柳中学校や築館中学校などの義務教育施設の整備事業を実施するほか、震災復興事業として、施設の再開と地域の賑わいを一日でも早く取り戻すために、民間温泉施設への再建経費の利子補給金の補助などを実施してまいります。

2. 予算の概要

平成22年度一般会計の予算は、

387億5,200万円（対前年度2.8%、10億7,000万円増）

国民健康保険や介護保険、水道や下水道、診療所などのそのほかの特別会計をあわせると、

704億8,686万円（対前年度1.9%、13億4,623万円増）

市民ひとり当たり87万8千円になります。

（栗原市の平成17年国勢調査人口80,248人で算出）

また、予算をつくる上で基本となる大きな柱は、栗原市総合計画の基本目標である5つの分野と「栗原市震災復興計画を」合わせた6つの分野に分けて予算を組み立てました。

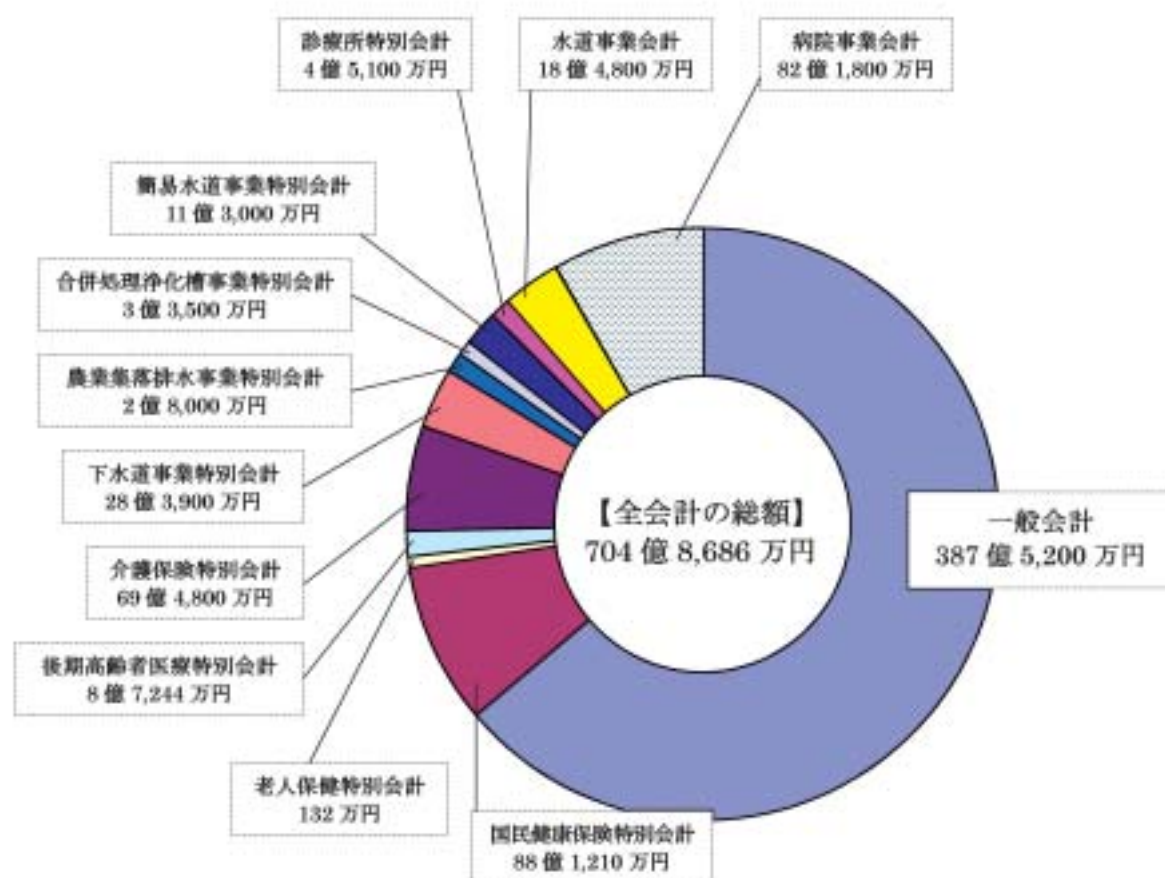
以下、分野ごとに具体的な予算の内容をご説明します。

平成22年度栗原市各種会計 予算総括表

会計区分		平成22年度予算額	平成21年度予算額	比較	伸率(%)
一般会計		387億5,200万円	376億8,200万円	10億7,000万円	2.8
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	88億1,210万円	86億8,614万円	1億2,596万円	1.5
	老人保健特別会計	132万円	1,322万円	△1,190万円	△90.0
	後期高齢者医療特別会計	8億7,244万円	7億5,924万円	1億1,320万円	14.9
	介護保険特別会計	69億4,800万円	65億4,000万円	4億800万円	6.2
	下水道事業特別会計	28億3,900万円	29億8,800万円	△1億4,900万円	△5.0
	農業集落排水事業特別会計	2億8,000万円	3億3,000万円	△5,000万円	△15.2
	合併処理浄化槽事業特別会計	3億3,500万円	2億9,700万円	3,800万円	12.8
	簡易水道事業特別会計	11億3,000万円	14億6,600万円	△3億3,600万円	△22.9
	診療所特別会計	4億5,100万円	4億3,700万円	1,400万円	3.2
事業会計	水道事業会計	18億4,800万円	20億7,203万円	△2億2,403万円	△10.8
	病院事業会計	82億1,800万円	78億7,000万円	3億4,800万円	4.4
合計		704億8,686万円	691億4,063万円	13億4,623万円	1.9

※水道事業会計、病院事業会計は収益的支出及び資本的支出額を記載しています。

※老人保健特別会計は、後期高齢者医療制度に移行したために予算規模が大幅に縮小されています。



◎一般会計歳入歳出の状況

歳 入

区 分	平成22年度当初予算		平成21年度当初予算		比 較		【参考】 平成21年度6月補正後	
		構成比		構成比		増減率		構成比
市 税	65億6,001万円	16.9%	66億3,922万円	17.6%	△7,921万円	△12%	66億3,922万円	13.2%
地 方 譲 与 税	5億4,000万円	1.4%	5億5,400万円	1.5%	△1,400万円	△2.5%	5億5,400万円	1.3%
科 子 割 交 付 金	1,600万円	0.0%	2,000万円	0.1%	△400万円	△20.0%	2,000万円	0.1%
配 当 割 交 付 金	600万円	0.0%	1,260万円	0.0%	△660万円	△52.4%	1,260万円	0.0%
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	100万円	0.0%	200万円	0.0%	△100万円	△50.0%	200万円	0.0%
地 方 消 費 税 交 付 金	6億7,200万円	1.7%	7億 700万円	1.9%	△3,500万円	△5.0%	7億 700万円	1.6%
自 動 車 取 得 税 交 付 金	1億5,000万円	0.4%	1億6,440万円	0.4%	△1,440万円	△8.8%	1億6,440万円	0.4%
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	560万円	0.0%	800万円	0.0%	△240万円	△30.0%	800万円	0.0%
地 方 特 例 交 付 金	1億2,500万円	0.3%	1億 400万円	0.3%	2,100万円	20.2%	1億 400万円	0.2%
地 方 交 付 税	182億3,600万円	47.1%	180億8,600万円	48.0%	1億5,000万円	0.8%	184億9,200万円	42.2%
普通 交 付 税	171億3,600万円	44.2%	169億8,600万円	45.1%	1億5,000万円	0.9%	173億9,200万円	39.7%
特 別 交 付 税	11億0,000万円	2.9%	11億0,000万円	2.9%			11億0,000万円	2.5%
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,300万円	0.0%	1,300万円	0.0%			1,300万円	0.0%
分 担 金 及 び 負 担 金	3億3,576万円	0.9%	3億3,085万円	0.9%	491万円	1.5%	3億3,085万円	0.8%
使 用 料 及 び 手 数 料	6億2,432万円	1.6%	6億5,682万円	1.7%	△3,250万円	△4.9%	6億5,682万円	1.5%
国 庫 支 出 金	38億3,626万円	9.9%	27億9,357万円	7.4%	10億4,269万円	37.3%	51億 21万円	11.6%
県 支 出 金	20億7,934万円	5.4%	26億8,754万円	7.1%	△6億 820万円	△22.6%	31億8,349万円	7.3%
財 産 収 入	8,290万円	0.2%	6,218万円	0.2%	2,072万円	33.3%	6,238万円	0.1%
繰 入 金	1,902万円	0.1%	3億2,174万円	0.8%	△3億 272万円	△94.1%	10億7,967万円	2.5%
諸 収 入	11億3,019万円	2.9%	11億 258万円	2.9%	2,761万円	2.5%	11億7,490万円	2.7%
市 債	43億1,960万円	11.2%	34億1,650万円	9.1%	9億 310万円	28.4%	54億6,450万円	12.5%
歳 入 合 計	387億5,200万円	100.0%	376億8,200万円	100.0%	10億7,000万円	2.8%	437億6,904万円	100.0%

歳 出(性質別)

区 分	平成22年度当初予算		平成21年度当初予算		比 較		【参考】 平成21年度6月補正後	
		構成比		構成比		増減率		構成比
人 件 費	85億8,830万円	22.2%	90億2,514万円	24.0%	△4億3,684万円	△4.9%	90億2,509万円	20.6%
物 件 費	54億5,974万円	14.1%	52億8,217万円	14.0%	1億7,757万円	3.4%	57億5,331万円	13.2%
維 持 補 修 費	3億1,557万円	0.8%	2億7,172万円	0.7%	4,385万円	16.1%	2億9,700万円	0.7%
扶 助 費	39億3,907万円	10.2%	30億9,130万円	8.2%	8億4,777万円	27.4%	31億 103万円	7.1%
補 助 費 等	39億 9万円	10.1%	35億7,679万円	9.5%	3億2,330万円	9.0%	39億5,371万円	9.0%
普 通 建 設 事 業 費	51億4,813万円	13.3%	39億2,431万円	10.5%	12億2,382万円	31.2%	90億1,270万円	20.6%
災 害 復 旧 事 業 費	8億2,423万円	2.1%	16億2,251万円	4.3%	△7億9,828万円	△49.2%	16億8,814万円	3.9%
公 債 費	58億3,546万円	15.1%	64億 447万円	16.9%	△5億6,901万円	△8.9%	64億 447万円	14.6%
積 立 金	1億2,937万円	0.3%	1,329万円	0.0%	1億1,608万円	873.4%	1,329万円	0.0%
投 資 及 び 出 資 金	3億9,684万円	1.0%	3億6,350万円	1.0%	3,334万円	9.2%	3億6,350万円	0.8%
貸 付 金	4億3,000万円	1.1%	3億7,000万円	1.0%	6,000万円	16.2%	4億2,000万円	1.0%
繰 出 金	37億3,720万円	9.6%	36億8,680万円	9.8%	5,040万円	1.4%	36億8,680万円	8.4%
予 備 費	5,000万円	0.1%	5,000万円	0.1%			5,000万円	0.1%
歳 出 合 計	387億5,200万円	100.0%	376億8,200万円	100.0%	10億7,000万円	2.8%	437億6,904万円	100.0%

※平成21年度当初予算は、市長選挙のため政策的経費を高い資格予算となっています。